

保育士の活動

1. スタッフ（平成27年4月1日現在）

- 2 A病棟 中村 崇江 長島 千景 江本 恵美
 3 A病棟 小谷 朋美 林 智香子
 4 A病棟 堀内けい子 櫻井 綾 高根沢麻美

2. 保育士の役割

子どもと家族が安心し、入院中であっても子どもらしい生活を送ることができるように、子どもや家族に寄り添い生活や遊び、学習の支援、心理的支援、家族への支援を行っている。また、入院したことがプラスの体験となるようにと願い日々活動している。

以上のことを基本に、短期入院の子ども達には心身の安定を図ること、長期入院の子ども達には生活の場を整えること・成長発達を促進すること、検査や手術のために入院してくる子ども達には不安の軽減や気分転換、手術後の痛みの緩和のための遊びの支援などを中心に支援を行っている。保護者に対しても、子どもを安心して預けることができるようにコミュニケーションを密にしておこなっている。また、必要に応じて、子育ての相談や支援も行っている。

今年度はNICUへの保育を継続的に行った。PICUでも子ども達のストレスの軽減や発達支援のための保育を実施した。

日本医療保育学会認定「医療保育専門士」：2名
 中村崇江・堀内けい子

3. 実績・活動

1) 平成26年度の主な行事

①子ども医療センター全体で行った行事

月 日	行事名
6月5日	ホテル観賞会
8月22日	ディズニーアンバサダー
10月8日	ドナルドアピランス
10月15日	銀だこカーが行く

②病棟ごとの行事

月	行事名	病棟
5月	こどもの日	2 A病棟
7～8月	夕涼み会	2 A・4 A病棟
10月	ハロウィン	2 A・4 A病棟
12月	クリスマス会	2 A・4 A病棟

* 節分、ひな祭りは各病棟の保育活動の中で実施された。

③クリニック라운の訪問

昨年度に引き続き、今年度も4 A病棟と2 B病棟に4回訪問していただいた。

その他、エプロンシアター、手品、合唱、楽器演奏、バルーンアートなどを各々の病棟で実施した。

2) 研修会

医療現場における保育士として、医療保育実践能力を向上させ、子どもや家族に質の高い保育を提供できることを目的に、保育士教育計画を作成し、研修会等を行っている。今年度は、研修会開催3年目となり、ラダー研修の1年目の研修を初めて開催した。

研修会名	参加人数
保育基本 I	3名
保育支援過程 I	3名
保育支援過程 II	2名

3) 保育士の係活動

勉強会係：保育士用に作成した多重課題・倫理の勉強会と理学療法の勉強会を開催した。

物品係：保育士倉庫の整理整頓や物品リストのチェックを行い、物品の管理に努めた。寄贈の本の整理をし、病棟の本箱の本にある入れ替えをおこなった。

4) 小集団活動

各病棟ごとに今年度の目標を設定し、小集団活動を行った。

5) その他

- ・支援基金の寄贈品の中で、保育活動に必要な物品の管理を行っている。
- ・卒業論文への協力 2件

<院外活動>

- ・子ども療養支援士養成のための研修会の講師
- ・医療保育専門士資格取得のための研修会の講師
- ・医療保育専門士の口頭試問の審査

4. 事業計画・来年度の目標など

- ・新しく作成した教育計画のもと研修を実施し、専門職としての保育の質の向上に努める。
- ・病棟の特徴に応じた保育方針を立てて、保育活動（特に生活面における支援や成長発達の支援）を行う。
- ・NICUやPICUの保育のニーズを把握し、充実させる。